

【平成 25 年 1 月 1 日から呼吸器内科にて気管支喘息治療を受けた患者さんへ】

当研究の対象者として該当される方にお知らせ致します。対象とされることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、お手数ですが下記連絡先までご連絡ください。

【研究タイトル】

ベンゾジアゼピンの定期内服は喘息発作と関連性が低いかもしれない

*1: ベンゾジアゼピンとは、精神安定剤のお薬のことです。神経症における不安・緊張・抑うつ・神経衰弱症状・睡眠障害に対する効果があります。

*2: 喘息発作とは、喘鳴と呼吸困難が起る発作のことです。気道が各種の刺激に対して過敏に反応して、気道平滑筋に収縮が生じて起ることです。

【研究背景・目的】

ベンゾジアゼピンは胃食道逆流症の危険因子の1つと考えられ、胃食道逆流症は喘息増悪の原因因子の1つとしても知られています。しかし、ベンゾジアゼピンと喘息の悪化との関係は不確実であることからベンゾジアゼピンの日常使用と喘息増悪の頻度との関係を調べます。

【研究期間・取得情報】

- ・研究期間は、平成 30 年 1 月 1 日から平成 31 年 4 月 14 日
- ・対象：平成 25 年 1 月 1 日から平成 30 年 5 月 31 日までに呼吸器内科へ入院・外来通院された、または気管支喘息治療を受けた患者さん
- ・取得情報：
年齢、性別、喫煙歴、身長、体重、処方歴、合併症、治療期間、発作頻度

【個人情報の取扱い】

研究の際の個人情報の取り扱いは、研究責任者により厳重に管理され、外部への研究発表の際には患者さん個人を特定する情報は含まないようにして行います。

研究の対象となることを望まない旨の申し出があった場合には、ただちに研究対象から除外します。なお、匿名化（データの識別のために個人を特定できる情報を番号・記号等に置き換えること）を行った後の患者さんの情報については、研究から除外できない場合もありますのでご了承下さい。

【診療記録(カルテ)等の開示について】

当院は、研究に使用しました患者さんの診療記録等について、患者さんが開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、当院の「患者情報の提供等に関する指針」に従って対応いたします。当院の診療記録等に関してのご質問や患者さんの個人情報のお問い合わせは、下記、「問い合わせ先」にてお受けいたします。

- ・ 診療記録を複写・印刷する場合の料金：枚数×20 円＋消費税

【研究組織】

研究責任者：飯塚病院 呼吸器内科 飛野 和則

【問い合わせ先】

飯塚病院 呼吸器内科 大井 隆之介
〒820-8505 福岡県飯塚市芳雄町 3-83
TEL：0948-22-3800（代表）